

# Town Gallery



## 鏡野町ブックスタート事業用の絵本寄贈

2月17日(木)、鏡野町役場応接室にて、令和4年度ブックスタート事業用絵本の寄贈式が行われ、「さわらせて」（みやまつともみ／作 アリス館／出版）が、株式会社山田養蜂場より100冊寄贈されました。『絵本を通じた親子のふれあいの時間を作る』というブックスタート事業の趣旨にご賛同いただき、今回の絵本寄贈となりました。

ブックスタート事業では2冊の絵本をお渡ししていますが、そのうちの1冊がこの絵本となります。対象者は、令和4年度の3・4か月乳児健診を受診されるお子さんです。ブックスタートの案内が届いた日から随時、鏡野町立図書館にて絵本の受け渡しが行われます。

「ちょっとさわらせて」という言葉の後に、本当に手を伸ばしてさわりたくなる絵本です。お手元に届く日を楽しみにお待ちください。



## 香北むらづくり祭り

令和4年3月13日(日)、香北公民館及び周辺一帯において第25回香北むらづくり祭りが行われました。

警察署による詐欺被害防止に関する講演、地元消防団による消防啓発活動が行われた他、地域有志によるフリーマーケットの開催などでした。わかれました。



## 鏡野町内を舞台に映画の撮影が始まります

日本・スペイン・シンガポール国際共同制作『Performing KAORU's funeral』（直訳・カオルの葬式）を、こちら鏡野町にて、今映画のほぼ6割を撮影させて頂くことになりました。（岡山県内では眞庭市、津山市、笠岡市、岡山市での撮影も予定し、東京都、茨城県での撮影も致します）

2019年から本格的に準備を進めてきた長編映画です。昔、鏡野町に住んだことがあつた一人の女性の葬儀を、彼女の遺志に沿い鏡野町で遺族と町の人々と共に執り行う、という物語です。岡山・鏡野町に古くから残る葬送文化（葬列、立飯、講組など）も描く映画となります。

長引くコロナ禍ですが2022年上半期の撮影開始を目指し、国籍を超えた国際的なスタッフたちと、ここ鏡野町から世界へ送り出す映画を創り出したいと思います。撮影隊は食事や宿泊も含め鏡野町に2~3週間ほど滞在します。皆様の大いな応援とご支援を賜りますよう、なにとぞよろしくお願い申上げます。



## 受賞児童の内訳

1	ボランティア賞	1名
2	スポーツ賞	27名
3	文学賞	5名
4	アイデア賞	3名
5	勤労賞	7名
6	努力賞	12名
7	リーダーシップ賞	29名
8	スマイル賞	23名
9	チームワーク賞	6名
10	ユーモア賞	4名
11	特技賞	4名
12	環境愛護賞	3名

2月22日(火)、24日(木)、3月1日(火)の3日間で、町内の小学校7校を訪問し、山崎町長より6年生の児童へ表彰状とお祝いの言葉が贈られました。例年、鏡野中学校・講堂で執り行っている「かがみのっ子賞」表彰式ですが、昨年度に引き続き、学校単位での表彰式となりました。

事業の趣旨…かがみのっ子表彰事業は、地域ぐるみで児童を見守り育て、一人ひとりの優れた個性を見出して表彰することにより、児童の健全な心身の成長を促し、未来を担う人づくりに資することを目的としています。

表彰の対象…鏡野町在住の小学生で、原則として6年生の児童全員（令和3年度は124名）

## 【令和3年度かがみのっ子賞】表彰式を行いました

